

平成30年度

岩手大学における動物実験に関する情報

岩手大学

令和元年6月

1. 平成 30 年度の実験計画書の年間の承認数（有効期間内実験含む）

	新規	継続	合計 (有効期間内実験含む)
研究目的動物実験計画書	50	9	117
教育目的動物計画書	12	0	22
合計	62	9	139

2. 平成 30 年度の教育訓練の実績

(1) 実施日程等

講習会名	受講者数	実施日時	備考
第 1 回実験動物実施者等向け説明会	34	3 月 22 日	
第 2 回実験動物実施者等向け説明会	29	4 月 13 日	DVD による講習会
第 3 回実験動物実施者等向け説明会	107	10 月 31 日	
(各人による DVD での受講)	21		
合計	191		

DVD について その年度の初めに行った講習会を撮影したもの。

(2) 講習会概要

- ・「岩手大学における動物実験に関する概説」(30 分程度)
- ・「岩手大学の動物実験従事者に対する教育訓練」(80 分程度)

3. 動物実験委員会の委員構成

- ・ 委員長（農学部教授、実験動物学、獣医師・実験動物医学専門医）：実験動物の専門家
- ・ 副委員長（農学部准教授、獣医生理学、獣医師・実験動物医学専門医）：実験動物の専門家
- ・ 委員（人文社会科学部准教授、経済理論）：その他の学識経験を有する者
- ・ 委員（教育学部 准教授、数学教育）：その他の学識経験を有する者
- ・ 委員（理工学部准教授、発生工学）：動物実験等を行う研究者
- ・ 委員（農学部教授、生殖工学）：動物実験等を行う研究者
- ・ 委員（教育学部教授、理科教育）：動物実験等を行う研究者
- ・ 保健管理センター長（医師）：その他の学識経験を有する者
- ・ 学術研究推進部長：その他の学識経験を有する者

4. 飼養保管施設・動物実験室の総数と主な飼養保管施設の名称

飼養保管施設数	13室
動物実験室	29室

- ・ 全学実験動物飼育室、動物病院飼育室

令和元年6月17日現在

5. 平成30年度岩手大学実験動物飼養保管数

岩手大学動物実験等管理規則第32条に基づき、岩手大学における平成30年度の実験動物の飼養動物種および動物数を以下のとおりお知らせいたします。

動物種	動物数
ニワトリ	338
ラット	2,098
マウス(仔マウス含む)	2,710
スナネズミ	7
イヌ	25
ネコ	33
ヒツジ	24
ウシ	222
ウサギ	14
ブタ	2
カメ	30
合計	5,503